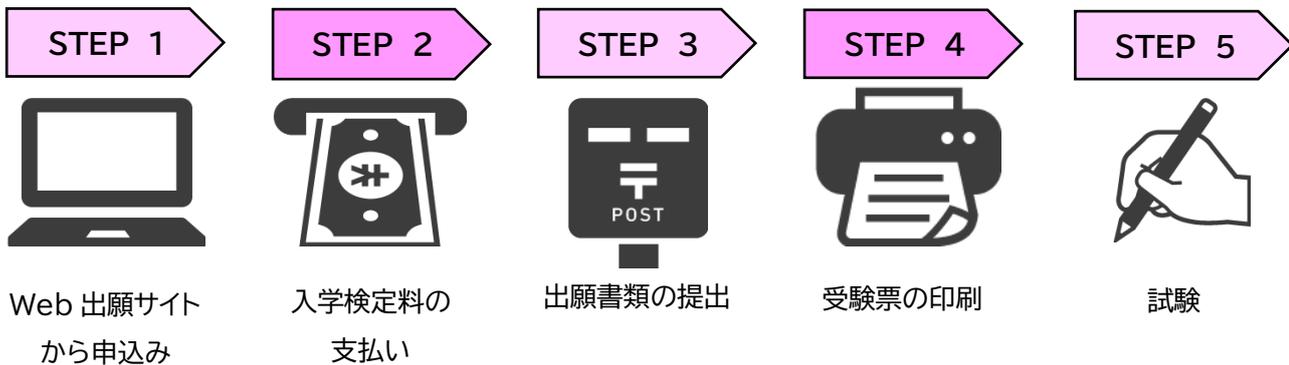


出願手続きについて

■出願手続きの流れ



STEP 1 Web 出願サイトから申込み



- ①本学入試情報サイトより Web 出願サイトへアクセスしてください。
<https://lsg.mescius.com/andrew/app>
- ②「初めての方はこちら」から志願者基本情報を登録してください。
- ③出願期間内に「新規申込手続き」から試験の申し込みを行ってください。



Web 出願サイト

STEP 2 入学検定料の支払い



支払方法は、クレジットカード決済、コンビニ決済、ペイジー決済がご利用いただけます。

STEP 3 出願書類の提出



出願書類は出願期間締切日当日の消印有効です。
出願に必要な書類は本学入試情報サイトからダウンロードしてください。

STEP 4 受験票の印刷



受験票交付日 15:00 に受験票が公開されます。
Web 出願サイトにログオンして、受験票を印刷してください。
※受験票交付日は、入学試験要項をご確認ください。

STEP 5 試験



試験日当日は、受験票を忘れずにお持ちください。

※詳しい手続き方法などについては、

本学入試情報サイトおよび入試情報サイトに掲載の「Web 出願マニュアル」をご確認ください。

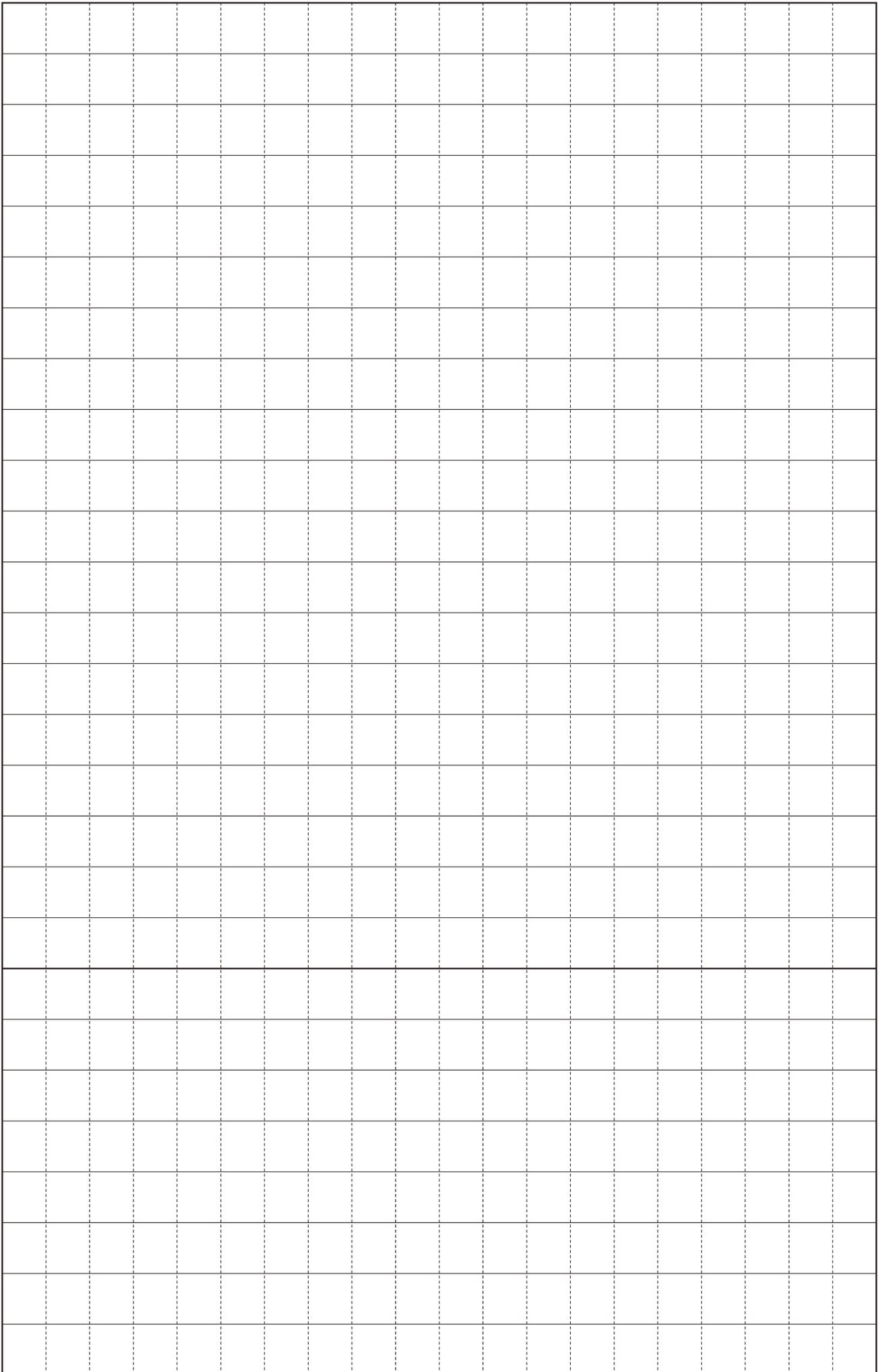


本学入試情報
サイト

求める学生像

志望理由書を作成する際は以下の志望学科の「求める学生像」を参照してください。

経済学部 経済学科	[教育目標] 経済学部の理念・目的は、「経済、産業および貿易に関する理論と実際について研究、教授し、国際社会に活躍しうる人材の育成につとめる」(学則第3 条1 項)ことにあります。これのもとで建学の精神をもふまえた経済学部の教育目標は、「激動する現代の経済社会問題を広い視野から見つめ分析することのできる人材の育成」です。 [求める学生像] 経済学部では、この教育目標を理解し、社会の動きに関心を持ってさまざまなことに積極的にチャレンジする意欲のある学生を求めています。そのために、一般選抜・推薦選抜・総合型選抜など、多様な入試制度を設けて学生を受け入れています。特に、総合型選抜では学部独自の試験を行って、意欲や特技を持つ個性的な学生を積極的に受け入れています。
経営学部 経営学科	[教育理念] 経営学部では社会の変化に柔軟に対応するため、経営の理論と実際を学び、また幅広い教養を身につけ、それらを適切に活用できることを重視し、人生100 年時代をしなやかに生き抜くビジネスパーソンを育成する。 [求める学生像] 経営学部が求める学生は、上記の教育理念を理解し、経営学部が実施する専門教育・基礎教育・実践教育を通して、自ら考え積極的に行動する力を身につけたいという意欲の高い学生である。
ビジネスデザイン学部 ビジネスデザイン学科	ビジネスデザイン学部ビジネスデザイン学科は、幅広い知識・技能、思考力・判断力・表現力および高度なコミュニケーション力を備え、多様な人々と共に新たなビジネスを創造することによって社会課題を解決できる人材を育成することを教育目標としています。そのために、企業・団体、行政・地域と連携しながら、クリエイティブ力、高度なコミュニケーション力、やり抜く力の新たなビジネスを創出する3つの力と、その3つの力を駆使するための“世界標準のリーダーシップ”を身につけます。これらの教育目標や身につく力をふまえ、ビジネスデザイン学部では次のような素養を持つ人物の入学を期待し、多様な評価方法を用いて複数の選抜機会を設定します。 1(知識・技能) ビジネスデザインの専門的な学びに必要な基礎学力 2(社会に対する関心・意欲) (1)今日の社会およびビジネスの課題に対する幅広い関心 (2)大学の学びを通じて、社会に対して新しい価値を生む人間になりたいという積極的な意欲 3(創造力・思考力・判断力・表現力) (1)新しい発想や生み出す意欲と創造力 (2)基本的な論理思考力 (3)相手の考えに耳を傾け、理解し、判断する力 (4)自分の考えを伝える表現力 4(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度) (1)多様な人とともに、目標を共有しながら、自ら積極的に取り組み、周りを支援する力 (2)多様な人とともに、目標達成まで粘り強くやり抜く力
社会学部 社会学科	[教育理念] 社会学部社会学科は社会研究(social study)を通して、現代社会を多様な視点から理解し、自主的かつ論理的に考え、総合的に判断し行動する<世界市民>と呼ぶに値する学生を育てることを目標としています。 [求める学生像] 社会学科では、鋭い分析力と熱い実行力を備えた人間になってほしいと期待しています。社会学を基礎に幅広い知識を持った、柔軟でバランスのとれた見方と思考のできる学生を求めます。
社会学部 ソーシャルデザイン学科	[教育理念] 社会学部ソーシャルデザイン学科は、建学の精神に基づき、変化する社会の中で、福祉マインドをもって社会福祉問題の本質を科学的に認識する力と問題解決のための優れた実践力を持ち多様な形で共生社会をデザインできる人材を養成することを目標としています。 [求める学生像] ソーシャルデザイン学科では、暮らしの中にある社会課題を発見する力、それらを解決する共生社会のデザインへの関心、そして、福祉で学んだことで社会課題を解決しようとする意欲を持つ人を求めます。
法学部 法律学科	法学部は、社会人としての基礎的教養や倫理観とともに法律知識および法的思考力をもった人材を養成することを目的とし、次のような学生を求めます。 1.社会問題に高い関心をもっている学生 2.言語能力、論理的思考力を活かして自ら社会で活躍する意欲のある学生 3.広い視野をもち、他者を尊重することのできる学生
国際教養学部 英語・国際文化学科	国際教養学部英語・国際文化学科の教育目標は、グローバル化が進展する21世紀の世界において、幅広い教養をもち、氾濫する情報に流されることなく主体性をもって行動する「世界の市民」を養成することです。この学部の教育目標と各コースの教育内容をよく理解した上で、国際教養学部で学ぼうとする明確な意欲を持っていることが、入学受入れの基本的な条件となります。具体的には次のどれかに当てはまる人を求めています。 1.英語プロフェッショナルコース:高い英語力と異文化コミュニケーション能力を身につけて、国内だけでなく世界で活躍することを希望する人 2.日本・東アジアコミュニケーションコース:日本・東アジアの言語と文化の学びを通じて、この地域に対話と交流を生み出す力を身につけ、国内だけでなく世界で活躍することを希望する人 3.グローバル共生コース:世界の多様な言語と文化、またメディアに対する強い関心をもち、異文化理解力を身につけて国内だけでなく世界で活躍することを希望する人 そのために必要な基礎学力と学習態度・習慣を高等学校までの段階でしっかりと身につけていることも必要となります。
人間教育学部 人間教育学科	幅広く深い知識や技能を習得し、豊かな教養を身に付け確かな専門性を備え、それを基盤としてグローバルな視点からこれからの日本の教育を展望して、主体的に担っていくこととする強い意志を持つ教育者を養成することを目標とする。また、多様な人々との高いコミュニケーション力や協働できる力、お互いの違いを受け止める柔軟性等の、社会人として備えるべき資質や能力も育成していく。そのために以下のような学生を求める。 1.高等学校で修得した基礎的な学力を身に付けていること。 2.大学での専門的な学修を最後まで為し遂げる意志を持っていること。 3.将来の進路の実現に向けての強い希望と意志を持ち続けられること。 4.教育者としての教養を幅広くかつ深く身に付けようとする関心が高いこと。 5.主体的に判断し行動できる自己を求めて人間的な成長を常に追求する姿勢を持つこと。



•
•
•
400
•
•
•
•
500
•
•
•
•
600
•
•
•
•
700
•
•
•
•
800
•
•
•

資格・活動得点自己申告書①

氏名	(氏)	(名)
在籍(出身)学校		
出願学部・学科	学部	学科

A、B、C、D、E、Fの区分内で最高得点にあたるものを合計します。(合計最大30点)該当するものに○を記入してください。
裏面の〔作成上の注意事項〕を必ずご確認ください。

区分		○記入欄	資格・活動	得点
A	生徒会活動等		生徒会会長 (1期以上)	20
			生徒会役員 (1期以上)	15
			体育祭実行委員長 (1期以上)	10
			文化祭実行委員長 (1期以上)	10
B	課外活動		主将または部長	15
			クラブに2年以上在籍(出願まで)	10
			クラブに1年以上在籍(出願まで)	5
C	ボランティア活動		出願書類に記載の自主的活動について面接の中で確認し、得点を決定	5 or 10
D	海外経験		海外留学経験(6か月以上) ※語学研修期間を含む。	20
			海外研修(1か月以上) ※語学以外の研修も含む。	15
			海外研修(1週間以上) ※語学以外の研修も含む。	5
E	外国語 (※)		英検1級、GTEC1350以上 など	30
			英検準1級、GTEC1180以上 など	25
			英検2級 または 全商英検1級、GTEC930以上 など	20
			英検準2級プラス、GTEC805以上 など	15
			英検準2級、GTEC680以上 など	10
	数学		実用数学技能検定 1級	25
			実用数学技能検定 準1級	20
			実用数学技能検定 2級	15
			実用数学技能検定 準2級	10
	国語		漢検 または 日本語検定 1級	25
			漢検 または 日本語検定 準1級	20
			漢検、日本語検定 または 文章読解・作成能力検定 2級	15
			漢検、日本語検定 または 文章読解・作成能力検定 準2級	10
	公民		ニュース時事能力検定1級	20
			ニュース時事能力検定2級	15
			ニュース時事能力検定準2級	10
	簿記		日商簿記1級	30
			日商簿記2級 または 全商簿記1級	15
			全商簿記1級会計 または 1級原価計算	10
			日商簿記3級 または 全商簿記2級	5
情報		応用情報技術者試験	30	
		基本情報技術者試験 または 情報セキュリティマネジメント	20	
		ITパスポート試験	15	
		情報処理検定試験・ビジネス情報部門1級またはプログラミング部門1級 情報技術検定試験1級 パソコン利用技術検定試験1級 ビジネス文書実務検定試験・ビジネス文書部門1級および速度部門1級	15	
		情報処理検定試験・ビジネス情報部門2級またはプログラミング部門2級 情報技術検定試験2級 パソコン利用技術検定試験2級 ビジネス文書実務検定試験・ビジネス文書部門2級および速度部門2級	5	
F	法学部 特別加		ITパスポート試験	10
			情報セキュリティマネジメント	
			柔道初段以上(公益財団法人講道館認定)	10
			剣道初段以上(公益財団法人全日本剣道連盟認定)	10

※ 外国語における外部試験利用制度(みなし得点制度)で本学が同等の得点と認めるものも含まれます。(裏面参照)

※大学記入欄

--

〔作成上の注意事項〕

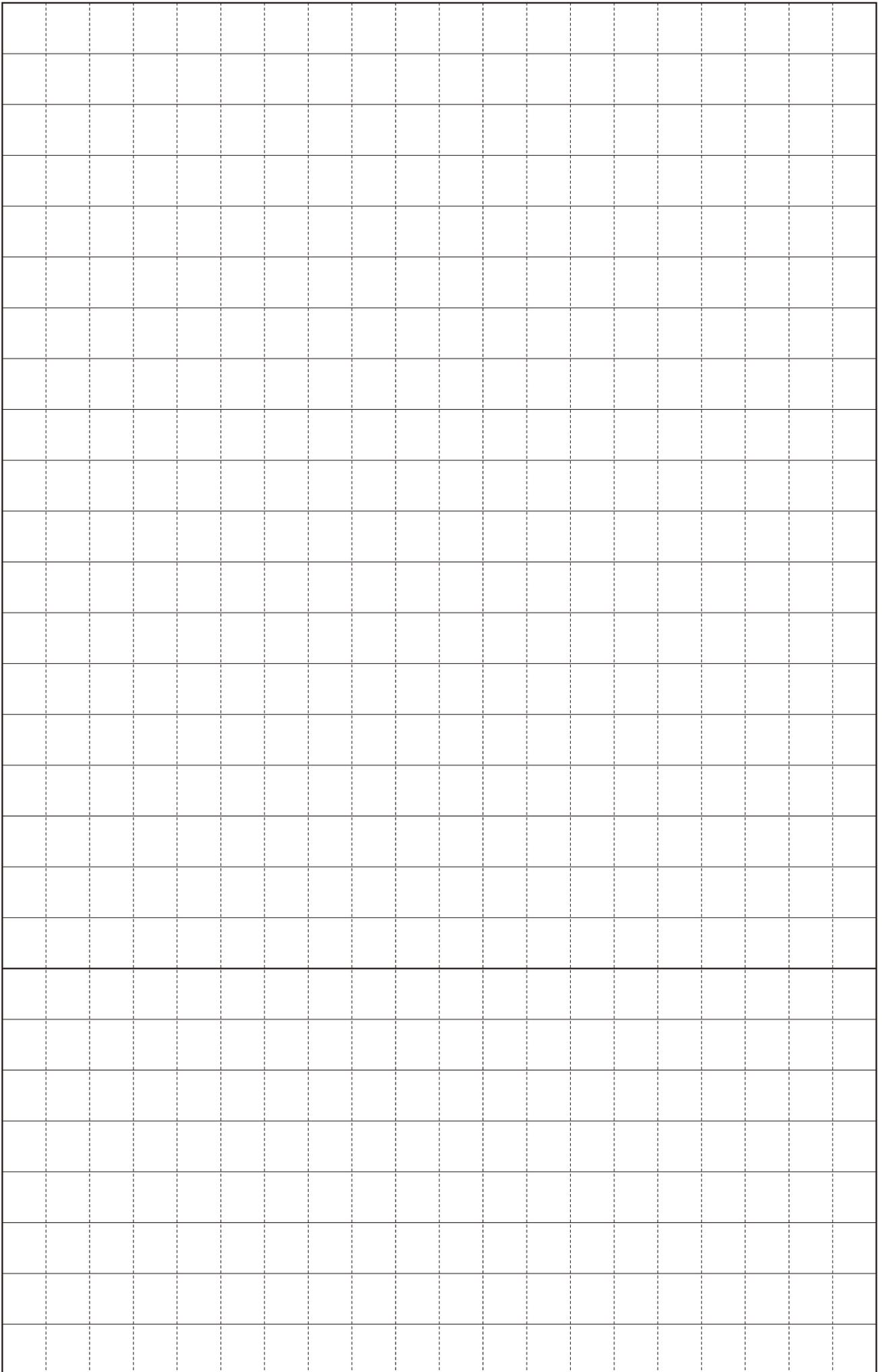
- ・[A 生徒会活動等][B 課外活動]については、出身学校において確認可能な項目に限ります。調査書で確認します。
- ・[C ボランティア活動][D 海外経験]については、別添の自己申告書②を提出してください。可能な限り証明書をご提出ください。
- ・[E 資格・検定]については、資格取得年月日は問いません。出願の際に取得を証明するものを提出してください。
- ・[F 法学部特別加点]の柔道・剣道については、段位を証明するものを提出してください。

■ 外部試験一覧

みなし 得点	実用英語 技能検定 (英検)	全商 英語検定	GTEC (CBTタイプ、 検定版)	TOEFL iBT®	IELTS™	TEAP	TEAP CBT	Cambridge English	TOEIC® L&R+S&W
100点	準1級以上	—	1180以上	72以上	5.5以上	309以上	600以上	CPE、CAE、FCE	1095以上
80点	2級	1級	930～1179	42～71	4.0～5.0	225～308	420～595	PET	790～1090
75点	準2級プラス	—	805～929	—	—	180～224	325～415	—	585～785
70点	準2級	—	680～804	—	—	135～179	235～320	KET	385～580

得点15点

語学	検定名・資格	語学	検定名・資格
【ドイツ語】	ゲーテ・インスティトゥート StartDeutsch A1以上	【インドネシア語】	インドネシア語技能検定試験 E級以上
【フランス語】	実用フランス語技能検定試験 4級以上、DELF A1以上	【中国語】	実用中国語技能検定 4級以上、HSK(漢語水平考試) 2級以上
【スペイン語】	スペイン語技能検定試験 4級以上、DELE A1以上		中国語検定試験 3級以上
【イタリア語】	実用イタリア語検定試験 4級以上	【韓国語】	韓国語能力試験 1級以上、ハングル能力検定試験 4級以上
【ロシア語】	ロシア語能力検定試験 4級以上		



•
•
•
400
•
•
•
•
500
•
•
•
•
600
•
•
•
•
700
•
•
•
•
800
•
•
•

2026年度総合型選抜（専願制）課題小論文様式（法学部法律学科〔ディベート方式〕）

※記入不要

フリガナ	
氏名	
在籍学校名	

※ページが足りない場合は、本様式を複数枚印刷し使用してください。

テーマ	選択的夫婦別姓制度を法的に導入すべきか
-----	---------------------

	5	10	15	20	
					100
					200
					300
					400
					500

※記入不要

フリガナ

氏名

在籍学校名

5

10

15

20

600

700

800

900

1000

1100

貼切
付手

5 9 4 - 1 1 9 8

大阪府和泉市まなび野1-1

桃山学院大学

入試課宛

出願書類
総合型選抜
在申

簡易書留

●必要な書類を確認し、必要書類の提出前にチェック欄にチェックしてください。

出願書類種別	チェック欄
志望理由書	<input type="checkbox"/>
高等学校の調査書 ※卒業見込みの者については、在籍校において発行しうる最新の成績を反映したものを提出してください。 ※高等学校卒業程度認定試験合格者は高等学校の調査書に代わり、当該試験に合格したことを証明するものの提出が必要です。	<input type="checkbox"/>
資格・活動得点自己申告書① ※該当者のみ E区分に該当する方は取得を証明するものを提出してください。	<input type="checkbox"/>
資格・活動得点自己申告書② ※資格・活動得点C・D区分に該当する方のみ C・D区分に該当する方は可能な限り証明書をご提出ください。	<input type="checkbox"/>
課題小論文 ※法学部出願者	<input type="checkbox"/>
模擬授業レポート ※オープンキャンパス参加方式出願者のみ	<input type="checkbox"/>
課題レポート ※ビジネスデザイン学部(グループワーク方式)出願者のみ	<input type="checkbox"/>
ビジネスコンテスト等プラン書 ※ビジネスデザイン学部(アイデアレポート方式)探究・ビジコン活用型出願者のみ	<input type="checkbox"/>
アイデアレポート 対面受験：試験当日に持参し提出してください。 オンライン受験：データをメール等により提出してください。提出方法や締切等の詳細はメールで案内いたします。	—

書留引受番号

差出人 (志願者)	住所	□□□□-□□□□					都道府県
	フリガナ						
	氏名	(氏)				(名)	

※黒ボールペンで記入してください。

市販の角2封筒に貼って郵送してください。